



— 福祉教育がありました（5・6年） —



7月9日（火）に、5・6年で福祉教育を行いました。町の社会福祉協議会の小林さんとALLY（アライ）で活動していらっしゃる藤田さんのお二人を講師にお招きして「福祉」について考える授業をしていただきました。授業のテーマは「LGBTQを通して「福祉」を学ぼう！」でした。

最初に、福祉とは何であるかという概要を小林さんから聞きました。

福祉とは、簡単に言えば

「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせづくり」

となるそうです。

福祉を説明するのにとてもぴったりだと感じました。

その後、ALLYで活動していらっしゃる藤田さんから

LGBTQについて説明していただき、共に生きる社会をどのようにしていけばいいのかを考えました。



私たちの生きるこの社会の中には、「子どもたち」「障害のある人」「病気を持っている人」「外国の人」「高齢者」「LGBTQの人」など多種多様な人たちが互いにに関わり合いながら生活しています。その中で、全ての人が幸せになるためには、全ての人が生きづらさを感じることなく生活できる必要があります。

そのためには、私たちが「生きづらさのない」世の中にしていかなければなりません。今日の授業の中では、「互いをよく知り、互いをよく理解し合うこと」が必要だということ、そして、「困っている人がいたらその応援をしていくこと」それが大切であるということ学びました。この続きは、来週の7月17日（水）の保護者参観授業で行います。ぜひ参観いただき、子どもたちと一緒に考えてみましょう。お待ちしております。

— セタの願い全部かないますように！ —

今年も、児童会のよびかけで「セタの短冊」を全校児童と職員が書きました。

児童玄関を入ったところに張ってありますので、保護者会にお越しの際には、ぜひ子どもたちの願いを読んでみてください。もしかしたら、おうちの方に対しての願いがあるかもしれません。ぜひかなえてあげていただくと・・・。

私の校長の願いも叶うことになりますので、よろしく願いいたします。

